



防災のとびら

東日本大震災から
8年9か月

石巻市立広瀬小学校防災だより 文責：佐竹
令和元年12月5日 No.22

防災キャラバン☆

今年度から3年生以上の総合的な学習の時間に、防災教育を10時間計画しました。その学習の一環として、12月3日に、松島自然の家を講師に招いて、4～6年生が「防災キャラバン」を行いました。5年生は、「ポリ DE 袋オムレツ作り体験」、6年生は「避難所設営訓練」を実施し、来年度から高学年となり、同じ学習をする4年生を招待しました。5・6年生は体験を通して多くのことを学び、4年生も、「非常食は予想以上においしかった」「避難所での生活を具体的に想像することができた」と、来年度の活動を見通すことができました。学校では、防災教育を系統的に進めていく工夫を計画し、できることから実践しています。



5年「ポリ DE 袋オムレツ作り体験」

前回行ったご飯作りに加えて、オムレツ作りの体験を行いました。ポリ袋でつくるよさやゴミを少なくする工夫などについてグループで話し合いながら活動できました。



6年生「避難所設営訓練」「ロープ結び体験」

ギャラリー全部を避難所に見立てて、どこにどんなスペースを作るかという計画から子供たちが主体的に話し合いました。「床は寒いから段ボールを引こう」「けが人スペースも2つに仕切ろう」「ペットはここがいいね」等、みんなで案を出し合って設営することができました。